

1. 評価書の見方

●見出しページ

「奈良新『都』づくり戦略」のI～IXの「九条大路戦略」について、「28坊戦略」ごとに、各テーマの掲載ページを記載しています。

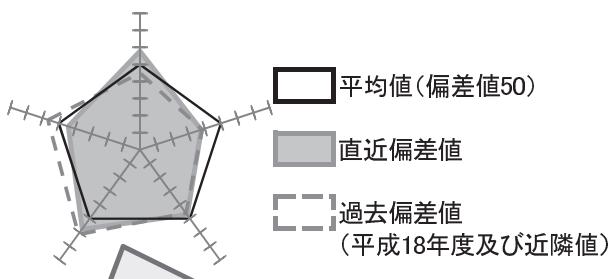
I 栄える「都」をつくる ~奈良県経済の好循環を促し、働きやすく、就業しやすい奈良県にする~

〈テーマ一覧〉		ページ
坊	番号	テーマ名
現状分析		P.9
1. 地域 経 済 活 性 化	(1)	工場誘致
	(2)	工業ゾーンの創出
	(3)	奈良県版クラスター型産業集積の形成
	(4)	起業支援
	(5)	県産業振興総合センターによる県内産業への研究支援強化
	(6)	県産品の海外販路、国内販路の拡大

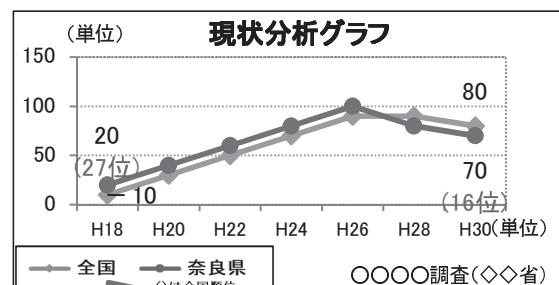
各テーマの分析・評価を掲載しているページを記載しています。

1. 現状分析

それぞれのテーマにつながる指標の現状とトレンドを示しています。



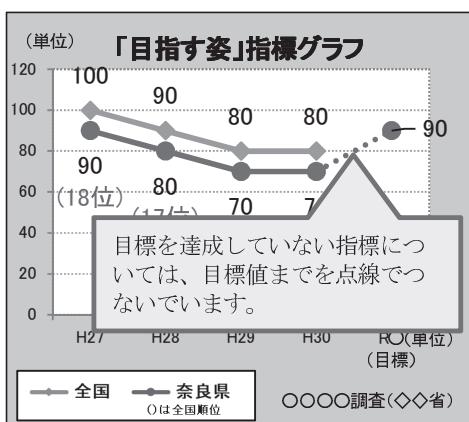
過去（平成18年度及び近隣値）と直近の奈良県の全国順位・偏差値をレーダーチャートで示しています。



奈良県の数値・全国順位（括弧書きで記載）と、全国の数値の推移をグラフで示し、グラフ下のコメント欄で、指標の動きについて分析・解説しています。

2. 各テーマの「目指す姿」達成に向けた進捗状況

各テーマの「目指す姿」、チーフコーディネーター(担当者)、「目指す姿」達成に向けた進捗状況、関連する指標の進捗状況、主な取組指標の変化、「目指す姿」達成に向けた成果・取組を記載しています。



(注)進捗率の計算方法について

$$\text{進捗率} = (\text{実績値} - \text{基準値}) / (\text{目標値} - \text{基準値})$$

※数値が低い方が良くなる指標の場合

$$\text{進捗率} = (\text{基準値} - \text{実績値}) / (\text{基準値} - \text{目標値})$$

ただし、目標値が「全国○○位」等、現時点での進捗状況が計算できないものについては、基準値から「○位順位を上げました」等、進捗の傾向を記載しています。

関連する指標の分析 : 「目指す姿」達成に向けた「関連する指標」について、目標達成に向けた成果や指標の動きとの関連性を分析のうえ、進捗状況を記載しています。

主な取組指標の動き : 「政策推進プラン」で示した「主な取組」に関連する指標について、過去値と直近値を記載し、比較しています。

「目指す姿」達成に向けた成果・取組 : 「進捗状況欄」等に記載しきれなかった、主な成果(数値で現せない成果、これまでの評価・取組を踏まえた見直し内容)や取組を記載しています。

「目指す姿」に施設整備や条例制定等、数値目標が設定されていないテーマ等や、関連する指標が少ないテーマについては、グラフ等は用いず、「目指す姿」の進捗状況のみをまとめて記載しています。

3. 次年度に向けた課題の明確化

「現状分析」及び「各テーマの「目指す姿」達成に向けた進捗状況」から読み取れる状況を、「奈良県の持っている強み・弱み」「奈良県への追い風・向かい風」に分けて、課題を明確化しています。

奈良県内部の状況に係るもの（奈良県の全国順位、奈良県での先進的な取組、奈良県の抱えている問題点等）を内部要因として、「強み」「弱み」に分類しています。

テーマ一覧(再掲)

00

＜奈良県の持っている強み＞
1 ○○○○○○○
2 ××××××

＜奈良県の抱えている弱み＞
3 ○○○○○○○
4 ××××××

＜奈良県への追い風＞

a ○○○○○○○
b ××××××

＜奈良県への向かい風＞

c ○○○○○○○
d ××××××

『強みで追い風を活かす課題』

・△△△△△△(1,a,b)

『弱みを踏まえ追い風を活かす課題』

・△△△△△△(3,b)

『強みで向かい風を克服する課題』

【重要課題】△△△△△△(2,c)

『弱みを踏まえ向かい風に備える課題』

・△△△△△△(4,c,d)

次年度に向けた課題を、「強み」「弱み」「追い風」「向かい風」のうち、どの要因に関係するかを数字とアルファベットを用いて示しています。

優先的に取り組む課題について、【重要課題】として明記しています。

4. これまでの評価や取組を踏まえた、強みや追い風を活かす課題の今後の取組方針

「3. 次年度に向けた課題の明確化」の『強みで追い風を活かす課題』『弱みを踏まえ追い風を活かす課題』『強みで向かい風を克服する課題』に分類された【重要課題】^(注)について、明確化された課題における、令和元年度の評価及び令和2年度のこれまでの取組等を踏まえた、令和3年度以降の取組方針を記載しています。

5. これまでの評価や取組を踏まえた、弱みと向かい風を抱える課題の今後の取組方針

「3. 次年度に向けた課題の明確化」の『弱みを踏まえ向かい風に備える課題』に分類された【重要課題】^(注)について、明確化された課題における、令和元年度の評価及び令和2年度のこれまでの取組等を踏まえた、令和3年度以降の取組方針を記載しています。

(注)「課題の明確化」において、【重要課題】に分類される課題がない場合は、【重要課題】でないものについて、今後の取組方針等を記載します。